

隠岐の島町新庁舎建設候補地に関する浸水予想について

隠岐の島町 大規模事業課

隠岐の島町新庁舎建設候補地 候補地⑧（隠岐病院前農地）と候補地⑨（処理場横農地）について水害時の浸水の実績について資料を調べましたが、写真等の資料はありませんでした。

隠岐の島町では、平成 26 年に防災ハザードマップを各ご家庭に配布しております。

このハザードマップは、今までの浸水実績、銚子ダムを含む八尾川の整備状況を考慮して、「50 年に 1 回起こる大雨によって増水し、堤防が決壊した場合の浸水範囲を予測」したものです。

これにより、浸水被害についておのおのの候補地について検討した結果、以下のことがわかるといえます（次項にハザードマップ拡大図を添付。）。

1. 候補地⑧（隠岐病院前農地）

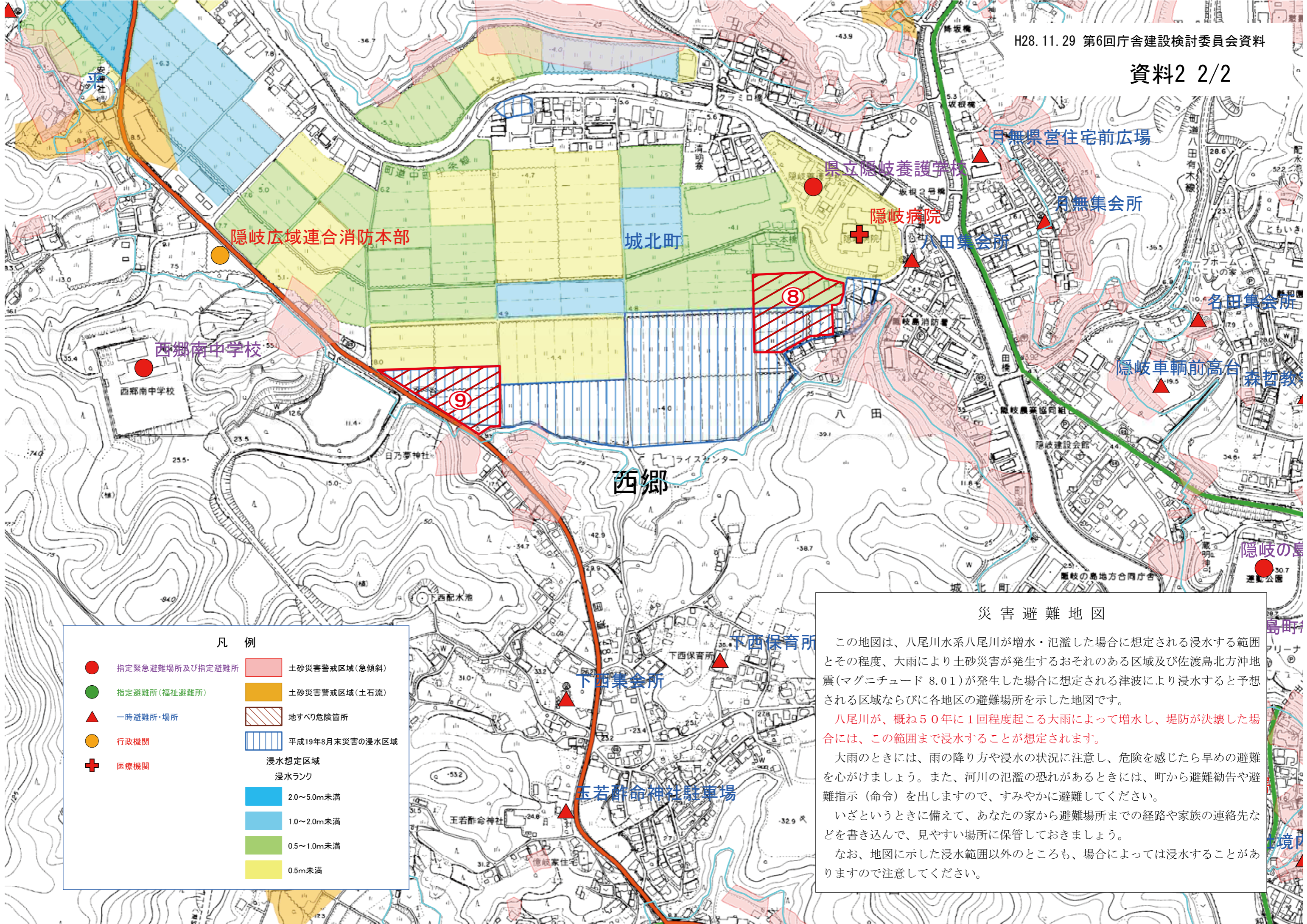
(ア)敷地は 0.5m～1.0m の浸水が予想されているが、敷地高を上げれば、浸水することはない。

(イ)周辺道路は、0.5m～1.0m の浸水が予測されている。また八田方面への道路は平成 19 年度の水害において浸水実績があり、水害時には役場が孤立する可能性がある。

2. 候補地⑨（処理場横農地）

(ア)敷地は 0.5m 未満の浸水が予想されている。また、平成 19 年度の水害において浸水実績があるが、敷地高を上げれば、浸水することはない。

(イ)接続道路である国道 485 号線は周辺敷地より標高が高く、浸水することはない。



災害避難地図

この地図は、八尾川水系八尾川が増水・氾濫した場合に想定される浸水する範囲とその程度、大雨により土砂災害が発生するおそれのある区域及び佐渡島北方沖地震(マグニチュード 8.01)が発生した場合に想定される津波により浸水すると予想される区域ならびに各地区の避難場所を示した地図です。

八尾川が、概ね50年に1回程度起こる大雨によって増水し、堤防が決壊した場合には、この範囲まで浸水することが想定されます。

大雨のときには、雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めの避難を心がけましょう。また、河川の氾濫の恐れがあるときには、町から避難勧告や避難指示(命令)を出しますので、すみやかに避難してください。

いざというときに備えて、あなたの家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に保管しておきましょう。

なお、地図に示した浸水範囲以外のところも、場合によっては浸水することがありますので注意してください。

凡 例	
● (赤)	指定緊急避難場所及び指定避難所
● (緑)	指定避難所(福祉避難所)
▲ (赤)	一時避難所・場所
● (黄)	行政機関
+	医療機関
■ (赤)	土砂災害警戒区域(急傾斜)
■ (黄)	土砂災害警戒区域(土石流)
■ (斜線)	地すべり危険箇所
■ (縦線)	平成19年8月末災害の浸水区域
浸水想定区域	
浸水ランク	
■ (水色)	2.0~5.0m未満
■ (浅水色)	1.0~2.0m未満
■ (緑)	0.5~1.0m未満
■ (黄)	0.5m未満